

第5回私学部会を行いました（6月29日）

第5回インクルーシブ教育学会私学部会を、6月29日（土）18:00～19:30に早稲田大学3号館203教室で行いました。第5回は、メインの話題提供者として立教池袋中学高等学校の原真也先生をお招きしました。原先生のご実践を紹介して頂き、その後、参加者同士の情報交換を行いました。また、今年度より、新たに研究会も行うこととなり、私学部会の後に、初回の打ち合わせを行いました。（参加者16名）

話題提供（立教池袋中学高等学校 原先生）

組主任（学級担任）を中心として、チームで支援を進めていく支援体制を、具体的な支援事例を交えて詳しく説明して頂きました。

《参加者の感想》

『個別に対する対応が体制としてあること、さらに柔軟であること、ハードにもソフトにも対応されている印象を受けました。個別の事例を聞かせて頂き良かったです。』

『学校全体で一人ひとりの生徒を大切にしていってほしいことが伝わってきました。』
『一つひとつのケース連携があり、その子が6年間でどうなっていたのかの継続的なサポートが出来ていることが大事だとつくづく感じます。やはり、学校の「体制づくり」は必要だと思いました。』



参加者による情報交換会

原先生に対する質問の後、3グループに分かれて、情報交換会を行いました。今回も、和やかな中にも活発な情報交換・意見交換が行われました。

《参加者の感想》

『他校の情報が入ることがなかなかないので、とても貴重な時間となりました。』

『いじめに関するアンケートについての情報交換をしましたが、学校間の違いが明らかになり、興味深かったです。』



私学部会へのお誘い

私学部会では、気軽に参加できる会を継続しながら、私学における特別支援教育の学び合いを継続しております。自助努力に委ねられている私学における特別支援教育を、できるところから一歩ずつ前進させる機会のひとつになればと存じます。

私学部会では、新規のメンバーを随時募集しております。今年度は、研究会としての活動も行い、事例研究を進めて参ります。ご参加を心よりお待ちしております。担当理事（一ノ瀬）